



平成25年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月26日

上場会社名 株式会社 アインファーマシーズ
 コード番号 9627 URL <http://www.ainj.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年3月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大谷 喜一
 (氏名) 水島 利英

上場取引所 東 札
 TEL 011-783-0189

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年4月期第3四半期の連結業績(平成24年5月1日～平成25年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第3四半期	114,671	8.8	6,830	△7.3	7,262	△4.3	3,689	0.4
24年4月期第3四半期	105,389	10.7	7,370	29.4	7,584	31.6	3,674	25.8

(注) 包括利益 25年4月期第3四半期 3,875百万円 (7.6%) 24年4月期第3四半期 3,600百万円 (24.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第3四半期	231.47	—
24年4月期第3四半期	230.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年4月期第3四半期	96,410	36,824	38.2	2,308.29
24年4月期	85,908	33,745	39.2	2,113.79

(参考) 自己資本 25年4月期第3四半期 36,795百万円 24年4月期 33,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	—	0.00	—	50.00	50.00
25年4月期	—	0.00	—		
25年4月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年4月期の連結業績予想(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	157,500	10.3	11,510	12.3	11,630	10.3	6,010	22.7	376.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 株式会社アインメディカルシステムズ
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年4月期3Q	15,944,106 株	24年4月期	15,944,106 株
② 期末自己株式数	25年4月期3Q	3,366 株	24年4月期	3,316 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年4月期3Q	15,940,743 株	24年4月期3Q	15,940,912 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想数値と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年5月1日～平成25年1月31日)におけるわが国の経済は、過度な円高の動きの修正、株価の回復等とともに、輸出環境の改善、経済対策の効果を背景として、景気回復への期待感が見られております。

このような経済情勢のもと、当社グループは、調剤薬局の新規出店、M&A及び医療モール開発を推進するとともに、都市型ドラッグストアの出店、既存店のMD改善を継続し、グループの事業規模及び収益拡大に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高が1,146億7千1百万円(前年同期比8.8%増)、営業利益は68億3千万円(同7.3%減)、経常利益は72億6千2百万円(同4.3%減)となり、四半期純利益は36億8千9百万円(同0.4%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(医薬事業)

医薬事業は、平成24年4月の公定薬価の引下げの影響と医薬品処方日数の長期化の影響がそれぞれ作用し、調剤薬局既存店の処方箋1枚当たりの単価、技術料比率は、概ね前年並みの水準で推移しております。

当社グループは、隔年の調剤報酬改定をはじめとする事業環境の変化に、売上・出店規模の拡大及び薬局運営の効率化により対応するものとし、今期からは、従来の門前型調剤薬局の出店及びM&Aによる拡大とともに、本格的に医療モール開発事業を開始しております。

医療モール開発は、当社グループとして施設開発、クリニック誘致及び薬局事業を含め総合的に関与し、地域医療に貢献するものであり、当第3四半期連結累計期間までに13件を開業するとともに、今後に向けても順次開業準備をしております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,017億2千9百万円(前年同期比8.4%増)となり、セグメント利益は89億5千万円(同1.7%増)となりました。

同期間の出店状況は、M&Aを含め、グループ全体で合計56店舗の出店を実施し、5店舗を閉店した結果、当社グループにおける薬局総数は545店舗となりました。

(物販事業)

物販事業は、小売業全体として販売が伸び悩む状況にある中、ドラッグストア業界においても、同業間の出店及び価格競争に加え、一昨年の震災後特有の需要の反動もあり、依然として厳しい市場環境が続いております。

当社では、このような環境において、都市型ドラッグストア「アインズ&トルペ」の出店を継続するとともに、既存店における集客力の強化により、収益の確保に努めております。

「アインズ&トルペ」は、「ドラッグ&コスメティックショップ」として、ショップコンセプトを明確に顧客提案するとともに、医薬品及びコスメティック関連商品を中心にMDを継続改善し、販売力及び粗利益率の強化を図っております。

また、ポイントカード会員のモバイルシステムへの移行推進、スマートフォンアプリケーションとの連携等により、販売促進における顧客リピート効果と費用効率を高めております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、125億6千7百万円(前年同期比10.4%増)となり、セグメント利益は、客単価の低下等の影響により、6千4百万円(同58.0%減)となりました。

同期間の出店状況は、アインズ&トルペ中野セントラルパークイースト店(東京都中野区)、横浜ポルタ店(横浜市西区)、京都アバンティ店(京都市南区)、丸井錦糸町店(東京都墨田区)、所沢駅店(埼玉県所沢市)の5店を出店し、郊外型1店の閉店により、ドラッグストア店舗総数は60店舗となりました。

(その他の事業)

その他の事業は、主に賃貸部門の業績であり、医療モール事業の賃貸部門につきましても、本セグメントになります。

当第3四半期連結累計期間より、本格的に医療モール事業を開始したことにより、売上高は3億7千4百万円(前年同期比99.9%増)となりましたが、開業前コスト等によりセグメント損失は3億2千4百万円(前年同期は8千万円の損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末より105億2百万円増の964億1千万円となりました。主な要因は、新規出店及びM&Aによる事業規模の拡大に伴い、たな卸資産、未収入金、建物等の有形固定資産、のれん及び敷金保証金が増加したことによるものであります。

負債の残高は、74億2千4百万円増の595億8千6百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加によるものであります。

有利子負債の残高は、29億8千7百万円増加となる157億3百万円となりました。

純資産の残高は、30億7千8百万円増の368億2千4百万円となり、自己資本比率は1.0ポイントマイナスとなる38.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の新店及び既存店の業績動向ならびに今後の出店計画を勘案した結果、現時点においては、平成24年5月30日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、当社の連結子会社かつ特定子会社でありました、株式会社アインメディカルシステムズは、平成24年8月1日を合併期日とする当社との吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年5月1日以後(連結子会社は平成24年4月1日以後)に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,935,326	14,724,169
受取手形及び売掛金	10,985,402	11,474,980
商品	8,138,749	10,694,492
貯蔵品	114,663	110,117
繰延税金資産	891,515	908,119
短期貸付金	606,000	166,000
未収入金	2,757,752	6,487,944
その他	917,774	957,037
貸倒引当金	△26,875	△22,197
流動資産合計	40,320,310	45,500,662
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,048,953	8,063,087
土地	5,621,786	5,972,273
その他(純額)	2,586,164	3,122,845
有形固定資産合計	15,256,904	17,158,207
無形固定資産		
のれん	17,664,823	19,270,562
その他	990,546	1,056,697
無形固定資産合計	18,655,369	20,327,259
投資その他の資産		
投資有価証券	2,825,629	3,220,938
繰延税金資産	1,122,782	1,022,789
敷金及び保証金	5,758,338	6,922,038
その他	2,208,196	2,505,146
貸倒引当金	△256,986	△250,386
投資その他の資産合計	11,657,961	13,420,527
固定資産合計	45,570,235	50,905,994
繰延資産		
株式交付費	17,748	4,247
繰延資産合計	17,748	4,247
資産合計	85,908,294	96,410,904

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,524,795	28,379,227
短期借入金	6,397,458	8,063,824
未払法人税等	2,739,772	636,797
預り金	7,714,207	8,457,073
賞与引当金	965,445	411,610
役員賞与引当金	12,846	5,174
ポイント引当金	302,011	311,039
その他	2,288,815	2,304,535
流動負債合計	42,945,352	48,569,281
固定負債		
長期借入金	6,318,430	7,639,885
退職給付引当金	1,448,905	1,634,961
その他	1,449,631	1,742,634
固定負債合計	9,216,967	11,017,480
負債合計	52,162,319	59,586,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,682,976	8,682,976
資本剰余金	7,872,970	7,872,970
利益剰余金	17,426,435	20,319,270
自己株式	△5,627	△5,837
株主資本合計	33,976,755	36,869,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△281,315	△73,574
その他の包括利益累計額合計	△281,315	△73,574
少数株主持分	50,535	28,336
純資産合計	33,745,975	36,824,142
負債純資産合計	85,908,294	96,410,904

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)
売上高	105,389,479	114,671,448
売上原価	88,653,800	96,918,844
売上総利益	16,735,678	17,752,603
販売費及び一般管理費	9,365,321	10,921,638
営業利益	7,370,357	6,830,964
営業外収益		
受取利息	44,989	55,760
受取配当金	30,844	29,100
受取手数料	39,453	48,390
不動産賃貸料	83,680	71,486
業務受託料	73,989	106,652
その他	273,124	364,069
営業外収益合計	546,083	675,459
営業外費用		
支払利息	136,728	108,890
債権売却損	52,747	56,887
不動産賃貸費用	26,947	25,118
貸倒引当金繰入額	30,000	—
その他	85,026	53,025
営業外費用合計	331,450	243,921
経常利益	7,584,990	7,262,502
特別利益		
投資有価証券売却益	13,002	191
固定資産売却益	2,236	10,902
子会社株式売却益	22,795	—
受取保険金	—	50,000
保険解約返戻金	18,302	—
その他	2,195	2,772
特別利益合計	58,532	63,866
特別損失		
固定資産除売却損	64,640	88,901
投資有価証券売却損	11,773	109,796
投資有価証券評価損	91,646	1,750
減損損失	113,323	—
役員退職慰労金	11,016	320,000
その他	144,562	69,636
特別損失合計	436,963	590,085
税金等調整前四半期純利益	7,206,559	6,736,284
法人税等	3,542,293	3,068,608
少数株主損益調整前四半期純利益	3,664,265	3,667,675
少数株主損失(△)	△9,784	△22,198
四半期純利益	3,674,049	3,689,874

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,664,265	3,667,675
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△63,791	207,740
その他の包括利益合計	△63,791	207,740
四半期包括利益	3,600,473	3,875,416
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,610,257	3,897,615
少数株主に係る四半期包括利益	△9,784	△22,198

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年5月1日至平成24年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬事業	物販事業	その他の事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	93,823,256	11,378,893	187,329	105,389,479	—	105,389,479
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	9,920	9,920	△9,920	—
計	93,823,256	11,378,893	197,249	105,399,400	△9,920	105,389,479
セグメント利益又は損失(△)	8,801,649	153,563	△80,850	8,874,362	△1,289,372	7,584,990

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,289,372千円には、全社費用が1,149,933千円、報告セグメントに配賦不能の損益(△は益)が90,680千円、セグメント間取引消去が48,758千円含まれております。

なお、全社費用は、主に親会社の総務、経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「医薬事業」セグメントにおいて、調剤薬局事業会社6社を買収しております。当該事象によるのれんの増加額は、第3四半期連結累計期間においては1,829,352千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年5月1日至平成25年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬事業	物販事業	その他の事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	101,729,833	12,567,131	374,483	114,671,448	—	114,671,448
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	66,368	66,368	△66,368	—
計	101,729,833	12,567,131	440,851	114,737,816	△66,368	114,671,448
セグメント利益又は損失(△)	8,950,081	64,433	△324,374	8,690,141	△1,427,638	7,262,502

(注) 1. セグメント利益の調整額1,427,638千円には、全社費用が1,385,034千円、報告セグメントに配賦不能の損益(△は益)が89,509千円、セグメント間取引消去が△46,906千円含まれております。

なお、全社費用は、主に親会社の総務、経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「医薬事業」セグメントにおいて、調剤薬局事業会社7社を買収しております。当該事象によるのれんの増加額は、第3四半期連結累計期間においては2,349,689千円であります。